

## 2019年10月4日 ミュージック・シェアリング演奏会②行事報告

令和元年10月4日（金）雅楽演奏団体「怜楽舎（れいがくしゃ）」より音楽家3名が本校を訪れ、高等部生徒を対象とした雅楽の演奏会が開催されました。

本演奏会はNPO法人「ミュージック・シェアリング」の活動の一環として実施され、6月に弦楽四重奏が行われた会場へ異なる音楽ジャンルの演奏家が訪問を行い、演奏を届けるというものです。弦楽四重奏とは異なるジャンルの音楽を聴くことで、それぞれの違いや特徴を子どもたちに実感してもらうことがねらいとして行われました。

雅楽は1300年くらい昔から現在に至るまで日本で伝承されている音楽です。笙（しょう）箏（ひちりき）龍笛（りゅうてき）の演奏で「春鶯囀遊声」「胡飲酒破」「越天楽」などの曲を聴きました。また雅楽や楽器の説明、唱歌を歌う体験、楽器を吹く体験、舞に合わせて体を動かしてみる体験など盛り沢山の内容の演奏会でした。演奏家が生徒たちのすぐ目の前で楽器を奏で、生徒たちは楽器の音色に耳を傾け、楽器の振動を体で感じ、様々な体験を通して雅楽が身近に感じられた様子でした。秋の気配とともに心に楽器の音色が響く貴重な時間となりました。

